



わたしじつは消防吏員



日々の努力の積み重ねにより、 苦手を得意に

東京都
東京消防庁
谷口 誠司

仕事

平成26年に入庁し、今年で4年目となります。現在はポンプ隊員として従事しており、まだまだ経験の浅い若輩者ですが、日々の業務に励んでおります。

また毎年、職場や家族の御理解御協力の下、全国消防救助技術大会への出場などを果たしています。



救助技術指導会の様子



平成29年日本実業団200mメドレーリレー 2位

負けない心

私はもともと小さな頃から泳げていた訳ではありません。私が水泳を始めたのは中学一年生で、その当時運動が苦手で何もできなかった私は、あえて一番苦手な水泳を始めようと思い始めたのがきっかけでした。最初は全く泳げず苦労しました。ですが、毎日負けない心を持ち努力をすることにより、徐々に競技力もついていき、いつしか全国大会へと出場するまでになりました。最終的には、日本選手権3位やワールドカップ5位等の成績を残すことができました。日々の努力の積み重ねは重要と感じています。

これから

これからも自分の余暇を活用し、強くなれるよう努力していきます。日本選手権等の大会で第一線での活躍は厳しいですが、これからはマスターズの大会等で日本記録を更新していきたいと考えています。

また救助大会へも出場し、日々試行錯誤を繰り返しながら0.1秒でも速くなれるよう突き詰めていきたいです。目標は50歳でも全国制覇！



救助技術指導会の様子